

■スペイン：イベルドロラが 300 万個のスマートメーター設置を完了

スペインの大手エネルギー事業者 Iberdrola は 2014 年 8 月 5 日、同国における配電システムのスマート化プロジェクト“STAR”（Sistema de Telegestión y Automatización）の枠組みのもと、第一段階として、スマートメーター300 万個の設置を 7 月に完了したことを公表した。同社はスマートメーターの遠隔管理、自動化を可能にするために、14,500 カ所の基地局も既に設置している。同社は、2018 年までに総額で 20 億ユーロ（約 2,800 億円）を投資、スマートメーターを 1,030 万個、基地局を 8 万カ所に導入する計画である。スマートメーターが導入された需要家は、ウェブサイトアクセスすることにより、これまでの電力の使用量、近隣の他の需要家との比較等が可能となる。また、事業者がシステムの故障をより速く確認することができるので、需要家サービスが向上する等の効果が期待されている。